

南あわじ市のバランスシート

平成 18 年 3 月 31 日現在

(単位：千円)

借方	
〔資産の部〕	
有形固定資産	
総務費	4,884,436
民生費	3,988,692
衛生費	4,909,158
労働費	110,542
農林水産業費	32,601,973
商工費	2,701,300
土木費	31,167,569
消防費	824,762
教育費	27,263,103
その他	2,841,691
計	111,293,226
(うち土地)	22,585,605)
①有形固定資産合計	111,293,226
投資等	
投資及び出資金	6,950,888
貸付金	156,166
基金	
・特定目的基金	2,783,377
・土地開発基金	1,124,678
・定額運用基金	0
計	3,908,055
退職手当組合積立金	508,182
②投資等合計	11,523,291
流動資産	
現金・預金	
・財政調整基金	1,080,000
・減債基金	313,900
・歳計現金	1,257,445
計	2,651,345
未収金	
・地方税	525,529
・その他	36,193
計	561,722
③流動資産合計	3,213,067
④資産合計	
①+②+③	126,029,584

〔債務負担行為に係る補償等〕
 ・物件の購入等 310,612千円
 ・債務保証及び損失補償 38,173千円
 ・利子補給等 0千円

〔有形固定資産減価償却累計額〕
 82,323,489千円

〔普通建設事業費に係る補助金・負担金等〕 22,282,992千円

貸方	
〔負債の部〕	
固定負債	
地方債	41,210,716
債務負担行為	
・物件の購入費	0
・債務保証又は損失補償	0
計	0
退職給与引当金	4,887,008
その他	0
⑤固定負債合計	46,097,724
流動負債	
翌年度償還予定額	3,579,007
翌年度繰上充用金	0
その他	0
⑥流動負債合計	3,579,007
⑦負債合計(⑤+⑥)	49,676,731
〔正味資産の部〕	
国庫支出金	17,515,312
都道府県支出金	12,963,415
一般財源等	45,874,126
⑧正味資産合計	76,352,853
⑨負債・正味資産合計	
⑦+⑧	126,029,584

バランスシートは、民間企業が決算のとき作成する貸借対照表といわれるもので、年度末時点で自治体が保有する住民のための財産と、その財産を形成するための負担を誰がしてきたのかを表します。

バランスシートを作成することにより、市が保有している資産や負債を明らかにし、財政構造を把握することができます。

数値は、一般会計にサイクリングターミナル事業特別会計と産業廃棄物最終処分事業特別会計、ケーブルテレビ事業特別会計を加えた「普通会計」を使用しています。

バランスシート

用語解説

- ・**有形固定資産** 市の不動産(建物、道路)や動産(自動車等)のうち保有が長期に及ぶもの
- ・**投資及び出資金** 財団法人などへの出資金や有価証券
- ・**退職給与引当金** 年度末在職職員全員が退職するとした場合に支払う退職手当金(理論値)
- ・**負債** 一年以内に支払期限が到達するのが流動負債。それ以外が固定負債
- ・**正味資産** 既に納められた税金や交付税、補助金を財源としてつくられた資産額

バランスシートを活用した財務分析

- ①～⑨は上記バランスシートをご覧ください。
 ⑩は地方債と翌年度償還予定額を足した数値で、44,789,723千円。

分析項目	算定方法	平成 17 年度	内容
流動比率	③ / ⑥	89.8%	短期の負債に対する支払能力を見るための指標で、高いほど支払能力がある。
固定長期適合比率	(①+②) / (⑤+⑧)	100.3%	長期的な資金の安定性を評価。100%が目安で低い方が資金の安定性が高い。
借入依存度	⑩ / ⑨	35.5%	総資産に対する資金調達を有利子負債でどの程度賅っているかを示す指数。
正味資産比率(自己資産比率)	⑧ / ⑨	60.6%	この率が高いほど財政状況が健全であるといえる。
世代間負担比率	⑩ / ①	40.2%	現在整備されている社会資本のうち、将来の世代が負担しなければならない割合。

企業会計と特別会計の決算状況

水道事業

(収益的収支)

収入	20億7,446万円
支出	20億5,160万円

(資本的収支)

収入	6億5,789万円
支出	12億6,515万円

(業務量) 一日平均配水量 ① 18,844 m³、一日平均有収水量 ② 15,489 m³、有収率 ②/① 82.2%、供給単価 291.22 円、給水原価 349.63 円

農業共済事業

(収益的収支) 農作物勘定

収入	2,293万円
支出	1,590万円

家畜共済勘定

収入	4億2,818万円
支出	4億2,623万円

果樹共済勘定

収入	0
支出	0

園芸施設勘定

収入	276万円
支出	258万円

業務勘定

収入	1億4,370万円
支出	1億4,370万円

国民宿舎

(収益的収支)

収入	4億7,832万円
支出	4億3,828万円

(資本的収支)

収入	0
支出	5,271万円

(業務量) 宿泊 19,249 人、休憩 22,144 人

企業会計市債残高

会計名	平成 17 年度末現在高
水道事業	71億5,556万円
国民宿舎	1億4,480万円

企業会計基金残高

会計名	平成 17 年度末現在高
水道事業	12億1,626万円
国民宿舎	2億6,270万円

特別会計

特別会計	歳入決算額 (a)	歳出決算額 (b)	歳入歳出差引額 (a)-(b)
国民健康保険特別会計	58億3,745万円	56億6,221万円	1億7,524万円
(1) 保険事業勘定	57億132万円	55億3,222万円	1億6,910万円
(2) 直営診療所勘定	1億3,613万円	1億2,999万円	614万円
老人保健特別会計	65億3,376万円	65億3,375万円	1万円
介護保険特別会計	38億7,366万円	38億93万円	7,273万円
(1) 保険事業勘定	32億5,674万円	31億8,401万円	7,273万円
(2) サービス事業勘定	6億1,692万円	6億1,692万円	0
訪問看護事業特別会計	6,349万円	5,370万円	979万円
公共下水道事業特別会計	57億1,154万円	55億2,607万円	1億8,547万円
農業集落排水事業特別会計	13億1,268万円	12億8,542万円	2,726万円
漁業集落排水事業特別会計	3億3,542万円	3億2,986万円	556万円
サイクリングターミナル事業特別会計	6,870万円	6,715万円	155万円
慶野松原海水浴場特別会計	1,005万円	907万円	98万円
土地開発事業特別会計	1,678万円	1,663万円	15万円
(1) 企業団地開発事業勘定	1,039万円	1,039万円	0
(2) 住宅団地開発事業勘定	639万円	624万円	15万円
産業廃棄物最終処分事業特別会計	3億8,529万円	3億4,536万円	3,993万円
ケーブルテレビ事業特別会計	2億7,434万円	2億4,734万円	2,700万円
公共用地先行取得特別会計	1億1,956万円	1億1,956万円	0
広田財産区管理会特別会計	23万円	12万円	11万円
福良財産区管理会特別会計	1,624万円	1,325万円	299万円
北阿万財産区管理会特別会計	153万円	75万円	78万円
沼島財産区管理会特別会計	84万円	59万円	25万円
(特別会計合計)	245億6,156万円	240億1,176万円	5億4,980万円

特別会計市債残高の状況

会計名	平成 17 年度末残高
国民健康保険特別会計	1,379万円
直営診療所勘定	
公共下水道事業特別会計	175億5,166万円
農業集落排水事業特別会計	56億3,725万円
漁業集落排水事業特別会計	13億1,173万円
土地開発事業特別会計	15億4,241万円
企業団地開発事業勘定	
土地開発事業特別会計	2億715万円
住宅団地開発事業勘定	
産業廃棄物最終処分事業特別会計	3億4,241万円
合計	266億640万円

特別会計基金残高の状況

会計名	平成 17 年度末残高
国民健康保険財政調整基金	1億5,600万円
介護保険財政調整基金	7,312万円
産業廃棄物最終処分場基金	2億4,000万円
広田財産区財政調整基金	270万円
福良財産区財政調整基金	1億2,050万円
北阿万財産区財政調整基金	3,236万円
沼島財産区財政調整基金	295万円
合計	6億2,763万円

平成 17 年度の主な建設事業



▲松帆小学校改築及び大規模改造工事 (16年度～18年度)



▲庄田コミュニティプラント整備事業



▲バイオマス活用フロンティア整備事業 (倭文センター)